

平成26年 9月期 (第37回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 平成26年 9月 8日 (月) 午後7時30分から 8時41分まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席 : 委員総数 8名

出席委員数 : 5名

欠席委員数 : 3名

放送事業者 : 3名

側出席者

・開会

局長挨拶の後、出席確認、活動報告の後、議長から議事録署名人2名にお願いをし、了承が得られた。続いて、番組審議に入る。

※番組審議

・局側からの説明

前回までは、番組を聴いていただき審議をしていただく形をとっておりましたが、今回から、特別番組、生中継や生放送などの放送を行ったことに対してもご意見等いただき今後につなげていきたいと考えております。

主な内容を記した別添資料を事前にお渡ししております。沢山のご意見等よろしく願いいたします。

・番組審議意見

平成26年8月特別番組・中継について別添資料に沿って局長から説明がなされた。その後項目ごとの質疑の内容は下記の通り。

●「フェスタ飛天2014」電話中継

・会場内の様子も伝えられたと言う事ですが、当日会場に来られていた東北の関係者等のインタビューとかされなかったのですか。

・今回はしていません。

・インタビューになると、携帯電話を相手に渡してしゃべってもらうことになります。できないこともないのですが、慣れていないと聞き取りにくかったりということがあります。

・臨場感を持たせようと思えば、遠くから来ていただいていることもあるし、インタビューがあるほうがよいのでは。より一層会場の雰囲気伝わったのでは。

・人を集めることを目的にされるのもよいと思います。

●台風割込み放送 (音源視聴)

- ・情報元は行政から入ってくるんですね。
 - ・そうですね。あとは、情報先を一覧にしていますのでインターネットで入手したり、時には直接電話することもあります。情報を集めるのは時間がかかります。
- ・割込み放送の基準はありますか。例えば警報がでたら必ず放送するとか。
 - ・警報がでたらなるべく入れたいと思っています。夜中とか放送をしていないときとかは別ですが、外からでも割込み放送を入れることができますので、一報は入れたいと思っています。
- ・警報がでたら職員さんは詰めないといけないということですね。
 - ・状況を見ながら判断しますが、台風がくるときなどはつめます。
 - ・FMたんごの開局した動機としては、過去の台風23号の時にそういう状況が必要じゃないかということで始まっていますので、そういうところに役に立てられるように、もちろん普段からリスナーを獲得していく努力もいると思っています。
- 「夏だ！サンセットビーチサテライト in 八丁浜」(生中継番組)
 - ・色々な場所へ出て行き色々な試みはよいことですね。
- 地元出身バンド UNCHAIN による Ustream 配信との同時放送
 - ・峰山町出身で、中学校の同級生4人組バンドですね。
 - ・お盆に地元でライブをされていましたが、遠くからファンの方も来られ盛況だったようです。
 - ・地元が応援していかないとですね。
 - ・インターネットのことはよくわからないのですが。
 - ・最近インターネットで個人レベルで放送ができるようになっていきてるので、誰でも利用できるということは、チャンネルがいっぱい乱立します。見る方も減ってくるということもあり逆に難しさがあると思います。
 - ・丹後出身で音楽活動をされているアーティストの人が結構多いんですが、地元知られていない人も多くおられます。
 - ・地元のメディアとしてもっと、局を利用してほしい。今後インターネット配信を目指していますので、全国規模で活動されている人には、一つのツールとして利用価値がでてくるのではと考えています。
 - ・インターネット配信をするということですか。
 - ・本来は聴こえない地域を補完するという目的で行います。
- 防災訓練(生放送)
 - ・市役所からでもFMに割込み放送ができるんですね。
 - ・電話のプッシュ音でコントロールができます。
 - ・いざという時、緊急の時などに割込み放送ができるという事と、操作の仕方を市役所の方に知っていただきました。また、発電機が正常に作動することも確認できました。
 - ・FMたんごとしての災害時の体制等を伝えるということは大切ですね。
- 第50回大阪電通大チャリティーラリー丹後半島ラリー2014(生中継)
 - ・回線の対策ですが、NTT ドコモの回線を使用すると電波のコンディションにもよるの

で局の自助努力?には限界を感じました。ただし、今回のトラブルであじわいの郷内でどの辺のアンテナをキャッチしているかの予測はつきました。敷地内で感度のいいところを探し、その場所から放送を行うしかないと考えています。会場内に無線 LAN の施設があれば改善できると思います。

●「うみのみえる丘からフレッシュ通信」(新番組、音源視聴)

- ・一年通しての番組ですか。
 - ・いえ、果物の紹介ができるまでなので、12月上旬位までの予定です。
 - ・直売所の期間中ですね。提供してもらって作る番組としては、局では初めてになると思います。この番組をするにあたり、確実に結果を出さないと次に繋がらないというプレッシャーもあったのですが、売り上げは伸びていると白岩さんから聞いています。
 - ・スポンサーにとってもプラスになるし、局の財政的な面を考えるとやっていけないといけない番組でもありますね。
 - ・一つのひな形ができたと思います。
 - ・飲食関係はやりやすいのでは。
 - ・サイマル放送を始めると、エリアを広げて、シェアをどれだけ広げられるか、考えると、通販をされている地元企業にも提案できるのではないかと考えています。
 - ・先日4日、夕方の生番組に白岩さんに出演していただいて、直売所が1周年をむかえたので何かしましょうという話になり、6日の1日のみ、FMたんごを聴いたと言ってもらえれば、全品半額にしますと、おっしゃっていただき、当日はかなりの人に来ていただいたと聞いています。
 - ・そうですね。半額とか、何円引きとかあると行かれる方は多いと思います。効果はあるでしょうね。
 - ・やはりスポンサーがつく番組を増やしていかないといけないですね。どんどんやっていたらよいと思います。

以上意見有(抜粋)

- ・審議終了後、事務局から報告事項の後、会長挨拶で閉会となる。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- ① 当局事務所に掲示
- ② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし